

12月定例会

保育施策の充実

小規模保育所の認可など



新春の青空に向かって -消防団出初式-

平成29年12月定例会は、12月6日に開会し、22日までの17日間の会期で行いました。
町長より提出された「平成29年度一般会計補正予算」など、15議案を原案のとおり可決しました。

主な条例改正

▼希望の家の中にある福祉作業所さつきの家の事業内容の変更
現在、運営中の就労継続支援B型に加えて、新たに生活介護の事業を行います。

また、今まで町内在住者に限定していた条件を削り、町外の方も通所できるようにします。

▼町長、副町長、教育長や、議員の期末手当を増額する改正
国の法律改正に伴い、特別職の国家公務員に準じ、期末手当を年間で0.05カ月分増額します。

▼町職員の給料と勤勉手当を増額する改正
人事院勧告による国の法律改正に伴い、改正します。毎月の給料を若年層は1000円、その他の職員は400円増額します。
勤勉手当は、年間で0.10カ月分増額します。

主な補正予算

▼民間保育所運営費補助金 4689万7千円
4月オープンに向け、花常地内で建設中の保育所に対

する追加補助です。

▼無認可保育所を認可するための支援事業費補助金 86万3千円

堀之内地区の無認可保育所を、小規模保育所A型として認可するため、支援するものです。

▼心身障害者事業の扶助費 7479万2千円

「障害児放課後等デイサービス事業」など、利用者の増加に伴い、増額補正します。

▼システム改修などの業務委託料 944万円

マイナンバー制度などの改正に伴って、電算システムを改修するためです。

他の主な議案

▼大治小学校大規模改修工事の契約金額を増額する変更 2億8721万6280円から 2億9037万9600円へ

校舎3階トイレの水圧が足りないため、新たに屋上に加圧ポンプを設置します。

▼負担付き寄附の受納について 1350万7979円

目的・明治町集会所(西條)の土地を取得するため。条件・明治町地区が集会所の土地を取得するための費用を町に寄附します。また、町はその寄附金で土地を取得し、明治町地区に無償で貸与します。

本会議質疑 & 委員会ダイジェスト

町総合福祉センター希望の家の設置及び管理に関する条例の一部改正

なぜ、必要か

質問 福祉作業所さつきの家の事業を分離して、生活介護事業を始めるが、その必要性はあるのか。

答弁 現在、さつきの家では、就労継続支援B型事業を実施している。しかし、最低工賃の月額3000円の確保が難しくなってきた。また、通所者の家族にアンケート調査を行ったところ、約半数から生活介護事業の要望があった。それらを踏まえ、さつきの家を区分けして、生活介護事業を実施することとした。

質問 さつきの家の通所者は、町内在住者に限定していた。今回の改正で、住居要件をなくしたのは、なぜか。

答弁 さつきの家の定員は20人だが、現状の通所者は14人である。この際、通所者を幅広く受け入れ、事業拡大を図るために、住居要件を撤廃した。

平成29年度 国民健康保険補正予算

見通しは立っているか

質問 有力な財源の一つの繰越金を、今回の補正で全額使い切っている。

答弁 今回の補正では、インフルエンザやノロウイルスの発生なども配慮し、年度末までを見通して提案している。

質問 今回の補正では、インフルエンザやノロウイルスの発生なども配慮し、年度末までを見通して提案している。

平成29年度 一般会計補正予算

補正の金額が大きいが

質問 利用者が増えた

いうことで、大きな金額で障害者福祉サービス費が増額補正されている。障害者福祉サービスは、多岐にわたっているが、どの分野で伸びているのか。

答弁 就労継続支援A型、就労継続支援B型、グループホームの、3事業の利用者が、顕著に増加している。

理由は何か 大きな補正

質問 今回の補正で、障害児通所支援給付費も当初予算から、大きく伸びているのか。

答弁 児童発達支援は、前年度の利用者が月平均7人だったが、今年度に入り20人に増えている。また、放課後等デイサービスも、昨年度より4人増えており、いずれも利用者の増加で大きな補正になった。

質問 児童発達支援は、前年度の利用者が月平均7人だったが、今年度に入り20人に増えている。また、放課後等デイサービスも、昨年度より4人増えており、いずれも利用者の増加で大きな補正になった。

どこか 工事箇所

集中豪雨対策で、

新たに補正予算の提案をされているが、工事箇所はどこか。

答弁 工事の予定箇所は、三本木地区の用水路の修繕。長牧地区のゲートの改良と、戸ぶた設置工事。西條地区のゲート2箇所の修繕などである。

賛成討論 II 折橋盛男議員

マイナンバー制度は、国の重要な制度であり、システム改修費用は国からの補助金で賄われている。

今回の補正では、保育所運営費や福祉に関する費用など、重要な項目が適正に提案されており、賛成する。

反対討論 II 吉原経夫議員

マイナンバー制度は、ずっと使っていくものか、疑義があるところである。今回の補正予算には、マイナンバー制度に関するものが入っており、国からの補助金といえども、無駄遣いの典型であり、反対する。

大治小学校大規模改修工事の契約金額を増額する変更

ベストか ポンプの設置

2回目の工事変更



	議案	賛成	反対	結果
12月定例会	町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	11	0	可決
	町総合福祉センター希望の家の設置及び管理に関する条例の一部改正	11	0	可決
	町母子・父子家庭医療費支給条例の一部改正	11	0	可決
	平成29年度 一般会計補正予算(第5号)	10	1	可決
	平成29年度 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	11	0	可決
	平成29年度 介護保険特別会計補正予算(第2号)	11	0	可決
	平成29年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	11	0	可決
	工事変更請負契約締結事項中の変更について	11	0	可決
	負担付き寄附の受納について	11	0	可決
	海部地区環境事務組合規約の変更について	9	2	可決
	町道路線の認定	11	0	可決
	町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正	11	0	可決
	町職員の給与に関する条例の一部改正	11	0	可決
	平成29年度 一般会計補正予算(第6号)	11	0	可決
	平成29年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	11	0	可決
	「座間事件」を受け、自殺対策施策のより一層の充実を国に求める意見書	2	9	否決
北朝鮮の軍事挑発に断固抗議する意見書	2	9	否決	

チェンジ・チャレンジ・パワーアップ!

～理想的な議会を目指して～

議会報告会を開催しました

●日時 10月25日(木) 午後7時

●場所 公民館2階講義・会議室

●懇談会のテーマ みんなで考えるまちづくり

●参加者 14人

懇談会では、「みんなで考えるまちづくり」をテーマにして熱く語り合いました。

参加者の方々からは「ゲリラ豪雨など、大雨が多くなることが多い。本町の排水機能は大丈夫か」、「放課後児童クラブにおいて、待機児童が発生しているが、対策は」など、防災対策や行政への要望などの意見が出されました。



意見の詳細は町ホームページに掲載しています。

ずばり直言！ 一般質問

12月議会の一般質問は、12月11日に行い、9人の議員が町政をたどしました。質問と答弁を要約してお知らせします

乳がんの早期発見について



後藤田麻美子議員 現在、30代から40代前半にかけての乳がん患者が急増している。早期発見のため、

乳がん検診は重要である。本町で実施されている、乳がん検診の受診率はどうか。また、受診率向上のための施策と、自己検診チェックシートの配布を。

個人通知により、受診率向上

町長 平成28年度の受診率は、26・5%である。節目年齢（40歳）の方への無料クーポン券の交付と、個人宛ての受診券がきにより、大幅に受診率が向上している。自己検診ができるチェックシートの配布も、今後検討していく。

集中豪雨時の水害対策は



折橋盛男議員 平成29年10月、台風21号の影響で大雨が降り、浸水被害が発生した。

大雨が降るたびに浸水する地域の、排水計画はどうなっているか。県は「大雨行動訓練の実施方法」などにより、水害に対する学習会を促している。町内でも勉強会を開催してはどうか。

対策を進めている

町長 排水対策では、西條排水機場の500ミリポンプのオーバーホールを計画している。また、準用河川の小糠田川と円楽寺川については、浚渫を継続していく。県の「大雨行動訓練の実施方法」に基づいて、町内の1団体が勉強会を行っている。

改修工事中の対応と今後の計画は



松本英隆議員 スポーツセンターを改修するため、設計を行うなど、計画が進んでいる。

改修工事に入ると、メインアリーナは使用できなくなる。利用者に対する代替施設の考えは。また、スポーツセンターの屋根、外壁やプール跡地利用など、今後の改修計画は。

計画を立て、順次改修していく

町長 改修工事中の代替場所については、各団体に検討していただく。屋根、外壁やプール跡地の改修については、今年度調査を実施した。調査の結果を踏まえ、改修計画を立て、順次実施していく予定である。他に1問ありました。

選挙の投票率について



下方繁孝議員 先の衆議院選挙において、市町村単位でみると、本町は県内で最低の投票率であった。

①過去を振り返っても、最低の投票率が続いている状態を、どのように考えているのか。②期日前投票所の投票しやすい環境づくりや、投票所の増設、投票への啓発など、対策の考えはないのか。

啓発に努めている

選管書記長 ①投票率向上は重大な課題である。②期日前投票所の事務の迅速化に努めている。投票所を増設する予定はない。新成人に啓発冊子の配布と、小中学生に、啓発ポスターを作製してもらい、関心を持ってもらえる取り組みをしている。

映画で街おこしを



浅里周平議員 希望の家3階ホール、スポーツセンター、ターサプアリーナ、3コミュニティセンター、町立公民館2階には、スクリーンの設備がある。貸し出し用フィルムも十分な状況にある。

住民への周知が不十分のため、ほとんど利用されていないのが実情である。上映会などを喚起して、街おこしの一環にすべきと考える。

周知していく

教育長 貸し出しフィルムは、平成28年度の利用状況は、4件にとどまっている。今後はさらに活用していただけるように、広報誌・町ホームページへの掲載、各種団体への働きかけを行うなどの周知や喚起をしていきたい。他に1問ありました。

河川浚渫はどうなっているのか



林哲秀議員 県が管理する福田川の浚渫を、町としてどのように対処しているのか。

あま市との協議も含め、県に対する要請はどうなっているのか。同様に、県が管理している小切戸川の浚渫について、県から情報は入っているのか。また、施工区間、施工時期は。

随時要望している

町長 福田川は、日頃から県に対して、要望している事項の一つである。台風21号後も、すぐにあま市長と共に改めて要望を行った。小切戸川の浚渫は、国道302号線東側から下流へ200メートルまで、年明け以降に着手する予定と県から報告を受けている。他に2問ありました。

本町の道路事情について



健児議員 浄水場西側の町道の改修工事を行っているが、歩道もかなり危険であり、同時に修繕するのかが、

平成34年に西条新家線が大治町の手前まで完成すると聞く。町内まで通ると非常に便利だと思うが、この区間を整備する考えはないか。

現場を確認し検討

都市整備課長 今回の工事は車道のみで、歩道は行っていない。今後、歩道を含めて点検を行い、危険箇所に関しては現場を確認し、検討していく。**町長** 千音寺地区の道路整備が進んでいることは、承知している。しかし、先行している堀之内砂子線の整備が先決だ。

防災力の向上を推進する方策は



若山照洋議員 南海トラフ巨大地震の発生が危ぶまれている中、地域防災力として消防団の存在はますます重要と考えるが、団員確保に苦慮しているのが現実である。

本町としても、消防団を中核とした地域防災力の充実を図る必要があると思う。消防団員の確保について、町としてどう考えているか。

啓発活動を援助

総務部長 各分団が団員の確保に苦慮していることは認識している。現在、町広報誌への募集掲載、募集活動を活用できる啓発チラシを各分団に提供している。今後も、住民に消防団の活動への理解を深めていただき、少しでも団員増加につながるよう、啓発活動を行う。

国民健康保険の広域化で町民の負担は



吉原経夫議員 平成30年4月から国民健康保険制度が県単位に、広域化される。

広域化されることによって、町民の負担増にならないか。また、大きな制度変換であるが、町民への周知はどうなっているのか。さらに、職員の準備態勢は十分か。

負担増になっていくと思う

町長 今後、負担増になっていくと思う。加入世帯に説明資料を配布済みだが、もう少しわかりやすいものを作成し、再度配布する。職員の教育については、新システムの運用テストを実施し、動作確認作業などを行っている。他に3問ありました。

議会活動報告

～主な活動についてお知らせします～

議会報告会 10月25日

東栄町議会 来訪 11月6日

大治町と東栄町は、友好自治体宣言を交わし、交流を深めています。

そんな中、本議会も東栄町議会と交流を深めており、11月には事務調査として、東栄町議会が来庁されました。

大治町と東栄町では、自治体の状況は、かなり異なりますが、それぞれの特性を生かし、今後も町政発展の糧として、さらに交流を深めていきたいと考えています。



郡町村議会議員研修会 11月7日

●テーマ 「町村議会をめぐる最近の課題」
●講師 全国町村議会議長会議事務局

副参事 小西正太氏



全国町村議会議長会の、「第62回町村議会実態調査」の結果に基づいた報告がありました。全国の928町村議会（平成28年7月1日現在）の課題に注視する、貴重な機会となりました。

10月

11月

12月

タブレット端末を導入しました

全議員にタブレット端末を配付しました。情報処理の迅速化、正確化の効果があり、今後は、議案、一般質問通告書、議員間の連絡などのやりとりをタブレット端末で行っていきます。また、議場システムと連携も可能となり、特に一般質問では画像を使った質問が出来るようになりました。これから使いながらシステムの改良を重ね、町民の方々より良い生活につながる活動の一つのアイテムとして、議員一同努力していきます。



郡町村議会議員研修会 12月22日

●テーマ 「地方議会の活性化に向けて」
●講師 愛知県総務部市町村課

市町村行政支援室主幹 柳澤康行氏

今回の研修会では、意義ある一般質問を行うために、政策提言や行政監視など目的別パターンに分けて解説がありました。



独りよがりの持論の展開や、単に要望をするだけの質問は、避けるべきとの話がありました。パターンを分類することで分かりやすくなり、より理解が深まりました。この研修を今後の議員活動に生かしていきように努力していきます。

まちかどインタビュー No.50

違うチームで活動していましたが、どのチームもこの地域の大会ではなかなか勝利に恵まれず、4年前に一念発起して、新たなチームを結成しました。

現在の活動状況は

常時活動しているメンバーは12人です。週1〜2回各小学校の体育館で練習したり、他の地区に練習試合に出掛けたりしています。

バレーボールをしていて、良かったことは

地区大会で、シードのチームに勝ち、県大会に出場できたことです。また、大会後などに、みんなで行く小旅行です。

今後の目標は

県大会で勝ち進み、ベスト8を目標に頑張っています。現在、メンバーを募集中です。和気あいあいと楽しくやっています。町内在住で興味のある方、ぜひ一緒に楽しみましょう。



チームを結成されたきっかけとチーム名の由来は 私たちはもともと町内の



本日はありがとうございました。練習に少しでも加わせていただき、皆さんは楽しくボールを追いかけていましたが、普段の運動不足を私は痛感しました。今後、いろいろな大会で優秀な成績を残せるよう頑張ってください。応援しています。

暫時休憩

▼今年の干支は、「戊戌」

▼戌は、植物の成長で例えると、絶頂期にあるという意味がある。

▼枯れずに成長するには、常に前向きに努力を続けることが大切だ。

▼12月議会より、タブレット端末を使つての議会が始まった。SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）による情報発信が当たり前になってきた時代。▼町議会も時代の波に乗って、議会改革を加速・前進していきたい。

織田議員へ 総務大臣感謝状

35年にわたる議員活動で、地方自治の発展に功労があったと認められ、織田八茂議員に『総務大臣感謝状』が贈呈されました。



3月定例会 日程（案）

- 7日（水）開会 上程・提案説明
- 12日（月）一般質問
- 13日（火）質疑など
- 15日（木）総務教育 常任委員会
- 16日（金）福祉建設 常任委員会
- 23日（金）採決など 閉会

※開会は10時です。日程は変更となる場合があります。